

自由俳句

おおくさ編集室選

オクラの花が涼しげに朝の畠の露を踏む 茶屋 小林 道子
 マスクであふれる病院待合室の風景 神戸上 柴田 篤子
 一人で着たよスマホ浴衣姿の孫 宝谷 長尾 智恵
 一夜限りの夕顔の花飽かず見ている日暮れ時 茶屋 長谷川由美子
 山と海が出会う焼き茄子一盛りの味わい 茶屋 藤原 寿郎
 暑さ一皮く薄らぎ庭に白い秋明菊 茶屋 木山 輝子
 日向が好き 自生したヒオウギの舞 生山 渡邊 圭子

俳句

駄句駄句会編集室

うるさいな やたら群れ飛ぶ 秋の蠅 萩原 岡本 健三
 夏痩せや 母に似てきし 老いの路 宮内 木村萬佐子
 ひぐらしや 中途でしまう 畑仕事 宮内 田邊登志美
 臥している 友を祈りて 秋きたる 宮内 船越 裕子
 掌に 木漏れ日を受け 風涼し 矢戸 和田 淑子
 平和あれ 祈りの日々や 終戦日 神戸上 笹間 玲子
 陽のつよさ 迎火なしで 仏待つ 霞 渡邊 文照
 小さき手 父さんにぎり 七夕に 下石見 矢田貝 元

短歌

住む人の絶えて久しき軒下に 丈なす草の秋風に揺れ
 元号令和の御世を繁栄し 世界平和を永久に祈る
 黄金の波打つ稲田シシおどし どこもかしこも柵に囲まれ
 さわやかな秋風の中でプレイする ゴルフ仲間と腕を競いぬ
 秋空にさわやかな風通り抜け ノルディックウオーク皆で歩まぬ
 盆燈籠暗夜になりて迎火灯す 庭には花筒活けて待ちぬ

湯河 山田 司郎

阿毘縁 木村 民子

下石見 浅川 三郎

上石見 福田 輝之



の動き (敬称略)

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
菅内 末子	91歳	上萩山
小谷 英人	74歳	神戸上
前田 博詩	79歳	上石見
坪倉 秀博	89歳	福寿実
入澤 幸美	63歳	矢戸

(令和4年8月16日～令和4年9月12日受付分)

■世帯 1,930 (－ 3) ■人口 4,198 (－ 12)
 ■男 1,991 (－ 9) ■女 2,207 (－ 3)

外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。
 令和4年8月末日現在

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

10月の日程

2日(日)・16日(日)
 14時～15時30分

場所 文化センター第3会議室

【問合せ先】

石田由香里(080030529933)
 浅野 博美(09097341887)

「趣味」



開いた手を頬の近くから頬を滑らすように閉じる

「読書」



本を開くよう両手を合わせ左右に開く



左手の掌の上で右手の人差し指と中指を上から2回おろす

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

